

令和5年度 第4回 岩村地域自治区運営協議会役員会
令和5年度 第3回 岩村地区WRC実行委員会

日 時 令和5年7月25日(火) 19時30分
場 所 岩村コミュニティセンター2階大会議室
出席：地域自治区役員
オブザーバー：服部市議
事務局：2名

-
1. はじめに
 2. 会長あいさつ
 3. 恵那市議会議員あいさつ
 4. 岩村地域自治区運営協議会役員会議題
 - 1) 先人顕彰記念館について(生涯学習課) 資料1
 - 2) NEXT GIFU HERITAGE ～岐阜未来遺産～について(観光交流課) 資料2
 - 3) 国県要望について(8月22日要望) 資料3
 - 4) 避難所ルールについて 資料4
 5. 岩村地区WRC実行委員会議題
 - 1) 出店場所及びパブリックビューイング設置場所について 資料5
 - 2) 岩村リエゾンエリア配置人数について
・駐車場係 ・道案内係 ・リエゾン警備係 ・その他
 6. 報告事項等
 - 1) 市長と語るまちづくり懇談会の報告等について 資料6
 - 2) 恵那市の人口と出生数 資料7
 - 3) 本通り舗装対応について 資料8
 - 4) 国道257号線桜の伐採について 資料9
 - 5) 薪能について チラシ
 - 6) みのじのみのり祭り、全国発酵食品サミット in えな出店について

会長挨拶

止まっている案件もありますが、予定外に早く動きそうな案件もあります。

上手くいけば岩村にとってプラスになる展開になるかと思えます。

既に決まっているイベントや他に話しあわなければならない案件も複数あり、この会議も1時間では終われないと思います。何卒ご理解の程宜しくお願ひしたい。

市議挨拶

本日も議題が多いため、一点のみ議会からの報告をさせていただく。

今週金曜日 昨年に引き続き中学生と未来を語る会を開催する。いろいろな意見を聞いて必要に応じて執行部へも報告をする。アミックスでも放送されるので、お時間があれば視聴いただきたい。

岩村地域自治区運営協議会役員会議題

1) 先人顕彰記念館について (生涯学習課)

生涯学習課 柄澤

旧岩村振興事務所を先人顕彰の拠点施設とするとして協議を重ねてきたが、市として行革の観点も持ち合わせた整備を必要とし岩村歴史資料館も含めた施設としてスケジュールを説明させていただく。

生涯学習課 伊東

令和2年8月に地域自治区から提言を受け、それを基に旧岩村振興事務所を活用して、先人顕彰記念館を整備するよう検討してきた。令和4年4月 旧岩村振興事務所利活用検討委員会を設置し、会議、視察を行い施設整備の方針をまとめていただいた。

今年の1月には地域自治区運営協議会役員会で施設の全体像の協議をいただいた。

同役員会において2月には施設のイメージデザインについて意見をいただいた。

その際に運営方式が大きな課題となることも意見いただきました。

運営方式については、市内部で検討、市議会の一般質問、まちづくり懇談会でも話し合われた。本日は今までの検討内容を整理したので説明させていただく。

整備内容は大きく3点となる。

- ①旧岩村振興事務所を先人ケ点施設として活用
- ②市内に点在する歴史資料を旧岩村振興事務所に集約
- ③歴史資料館を旧岩村振興事務所に移転

次に整備スケジュールを説明させていただく。

整備には予算も必要となるので、市議会の議決が必要となりあくまでも現時点の予定となるが、①②は今年度の後半にかけて実施設計を行い令和6年度には工事に着手したい。

工事は建物全体の改修工事と展示施設に係る内容工事予定している。オープンは令和7年3月を目標とする。

岩村歴史資料館の移転集約は令和5年度中に整備内容の検討を行いたい。

令和6年度に歴史資料館の移転先である2階部分の基礎的な工事を実施する。

音の出る工事は先人拠点施設の改修工事と同時に行う。

展示設計は令和7年度に検討結果を踏まえ、展示設計を行う。

令和8年度に展示工事内装工事を実施する。

令和9年3月に岩村歴史資料館のリニューアルオープンを迎えたい。

次に運営方式ですが1階の部分は指定管理制度を考えている。2階の部分や機械室等は市の直接管理を考えている。

今後の協議や報告について引き続き地域協議会、一斎塾にご相談するので宜しくお願いしたい。

委員)

先程の説明で歴史資料館を集約すると説明があったが、今の場所から無くなるという事か。

生涯学習課 伊東)

現資料館は昭和46年建築で築51年経過しており、近い将来に建て替えの必要があるが、ハザードマップのレッドゾーンに当たっており、同じ場所での建て替えは難しい。

また、ランドデザイン、市の行財政改革では市の施設を減らしていくとしており、今後市内全体に広がっていく。こうした状況を総合的に判断し統廃合とした。

藩主邸跡地は藩主邸として価値を残せるような跡地利用を検討する必要がある。

委員)

移転して収納は可能か

生涯学習課 伊東)

しっかり検討してやっていきたい。

委員)

4年前にも議論をした。当時観光協会会長より歴史資料館を移転したらどうかという話もあった。説明のあった2施設を入れることは活用の仕方がはっきりしてよいと思う。

町内には展示の仕方とか、移転の理由も説明が必要になってくる。指定管理先も今後しっかり協議を行う必要がある。ここまで良くやってくれたと感じている。

2) NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～について（観光交流課）

観光交流課安藤)

施策全体のイメージ案と今後3ヵ年の具体的な施策案（ハード事業とソフト事業）を説明する。ハード事業は市所有の町家や空き家の改修他3事業、ソフト事業はインバウンド向けガイド育成事業他5事業について事業内容及び実施想定年度を説明する。

【詳細は資料2を確認】

合わせて本事業に対する岐阜県の動きを説明する。

①岐阜未来遺産PR冊子及び動画の作成として、岐阜県の持続可能な観光地域づくりを牽

引する先進的取り組みとして紹介し、サステイナブルツーリズム（持続可能な観光）への関心が高い観光客を呼び込むこと目的に制作する。

②大都市圏広報

雑誌掲載 芸能人が岩村を訪問し、地元の人と触れ合う様子を紹介する。

YouTube 配信 YouTuber による地元の人と触れ合う様子を配信する。

③岐阜県未来遺産認定委員の山田拓氏を講師とした研修会開催

山田氏の経験からコンテンツの造成やインバウンドをどう引き込むかなども含めた地域づくりを研修する。≪8月23日（水）実施済≫

【詳細は参考資料を確認】

委員)

ゲストハウスをやっているが岩村にはコンテンツが少ない。岩村だけで数日間滞在する理由が無い。恵那峡や明智、上矢作、串原を巻き込む必要がある。

明知鉄道に自転車を乗せられるようになれば行動範囲が広がる。レンタサイクルを強化することはありがたいが、行動範囲を広げることを考えるべきである。但し観光交流課も振興事務所も仕事が手一杯なので専門の支援員が必要だと思う。

観光交流課安藤)

検討していきたい。

アドバイザー)

20年程前にユビキタスネットワークというものが岩村にあった。

まさに WI-FI の設備で基地局も残っている。当然機械等は使えないと思うが残っている設備を使ってどれくらいの経費になるのか。比較検討する必要はあると思う。

委員)

検討する。

事務局)

8月以降ランドデザイン部会で検討していきたいので宜しくお願いしたい。

3) 国権要望について

事務局)

資料3のとおり浚渫を岩村川3か所、一色川1か所、富田川2か所要望する。

5か所は継続 1か所は新規となる。

河川管理道路保全管理として、岩村川山上地内2か所と飯羽間4区地内において1か所要望する。全て新規となる。

道路管理として国道257号線の除草対策を要望する。

【詳細は資料3を確認】

市議)

河川管理道路保全管理のうち飯羽間4区については草刈の依頼ではなく、砕石の敷均し

を依頼するものである。碎石を入れることにより車両が通れるようになり雑草の繁茂を大幅に抑えることが出来る。

事務局)

修正する。

4) 避難所ルールについて

事務局)

先日、岩村町自主防災隊会議において、大規模災害が発生し多くの方が避難所に押し寄せた場合を想定し、少しでも早く避難者を受け入れることが出来るように避難所ルールを検討した。

ルールは避難所開設後、必要に応じて順次変更していくものとするが、開設初期段階で検討し始めるよりも現時点で決めておくことで初期の避難所運営がスムーズになると考える。

7月末までにお気づきの点があれば振興事務所までご連絡いただきたい。

【詳細は資料4を確認】

委員)

避難所ルールについて防災隊の役員会7月11日 全体会19日に説明し承諾を得たところである。何かあれば月末までに連絡してほしいと伝えた。本役員会においてもお気づきの点があれば月末までにご連絡いただきたい。

事務局)

避難所ルールにはペットに関する事、飲酒喫煙に関する事、消灯時間など避難所生活が円滑に行えることを目的としている。

岩村町には避難所は6か所あるが、災害時に6か所全てを一度に開設することは難しいと思われる。まずコミセンを開設し次に中学校と考えている。これはコミセンと中学校に緊急電話が設置されるため優先と考えている。

避難所開設は多くのスタッフが必要となる。原則避難者もスタッフの中に入れてもらうが、不足することが予測されるので地域協議会役員皆様にもご協力をお願いする。

委員)

防災隊会議でも最初に自分の身のまわりの安否確認、地域の安否確認を行ってから協力をお願いしているので宜しく願いしたい。

岩村地区WRC実行委員会議題

1) 出店場所及びパブリックビューイング設置場所について

事務局)

昨年出店場所は西町で物販を行った。事務局では本町に位置を変更し、岐阜信用金庫周辺が良いのではないかという意見がある。

パブリックビューイング及び本部席は昨年と同様に柵形を考えている。

昨年岐阜信下に設置したリエゾン本部はあっても無くても良いと考えている。

委員)

昨年リエゾン本部に従事したが、旗を配ったり案内したりで必要と考える。

物販を上を持ってくることは人の流れも心配になる。火を使うようなものを上を持ってくることはあまり好ましくないと考える。

事務局)

他に意見が無ければ物販は全て火を使うので昨年と同様にする。

事務局)

昨年のリエゾン配置は人数不足により歩車道境界テープが道路に垂れ下がった状態となった。今年度は観戦エリアの拡大により市職員も削減されるため、リエゾン警備のやり方を考え直す必要がある。

事務局としては、歩車道境界テープをおもり等で固定し道路に敷いたらどうかと考えている。これで昨年の58名から41名に削減することが出来る。皆様のご意見を伺いたい。

委員)

昨年の2回目の走行は雨で大幅に観戦者が減り、持ってくれる人がいなくなってしまうた。道路に敷くと自由になっちゃうけど大丈夫か？

事務局)

観戦エリアの拡大によりボランティアが不足する。

昨年は雨の影響もあったが、国道等に場所を移動する方もあった。

昨年は皆さんルールを守り観戦いただいた。今年も期待したい。

次の資料は駐車場になるが、今年は昨年の反省を踏まえ配置を見直した。これにより人員が13名削減できる。

次に交通誘導員になるが、こちらも昨年の反省を踏まえ配置を見直した。これにより人員4名を削減出来る。以上を3点であるが本日で決定するわけではないので、今後引き続き協議を行っていききたい。

市議)

昨年はコロナの影響で外国人は少なかったが、今年はフリーなのでその辺りを検討しているか。

事務局)

そこまでの話は出ていないが今お話をいただいたので担当課に検討を促す。

市議)

昨年と決定的に異なるのが外個人だと思う

委員)

3丁目の通行止めの意見がホットいわむらで出た。

信号の上は写真を撮影する上でベストポジションである。通行止めが望ましいと思う。

委員)

その場に従事したが通行出来るような状況ではなかった。通行止めが望ましい。

事務局)

承知した。

委員)

支援学校を借りるのか。

事務局)

今のところ借りる予定で進めている。

会長)

毅然とした対応をとるという事である。

報告事項等

1) 市長と語るまちづくり懇談会

事務局)

前回の役員会で説明したとおり5点について説明を行い、現時点での市の考え方を伺った。

1 安田倉庫の老朽化に伴う取壊し

市からは機能を果たしていない。解体後駐車場として利用することは良い方向

2 旧岩村給食センター再活用

利用目的を担当課とよく相談すること

3 伝建地区の舗装修繕

何らかの方法を検討する

4 グランドデザイン改訂版の説明

岐阜未来遺産と同じ考え方で進めていくことが大前提である。世界の人を受け入れるときサービス・品質が重要となる。

5 先人記念館整備について説明

何より大事なのは整備しただけで終わらにように先人の想いをどのように伝えるかが重要である。皆に喜んでいただけるような施設になることを期待し応援もする。

2) 恵那市の人口と出生数

資料に基づき説明

3) 本通り舗装対応について

資料に基づき説明

4) 国道257号線桜伐採について

資料に基づき説明

5) みのじのみり祭りについて

事務局)

昨年同様N-WORKSと茅の宿に出店いただこうと思いますがよろしいか。

委員)

異議なし

以上役員会を閉会する。